

投資事業評価調書 (新規・継続)

部 局 課 室 名	企画県民部災害対策局消防課	記 入 者 職 氏 名	消防課長 北田 輝彦 〔主幹（地域防災担当）清水 克彦〕
----------------------	---------------	------------------------	---------------------------------

1 事業の概要

事業名	防災人材育成拠点整備事業	総事業費 (概算)	800,774千円
		R2年度当初 予算計上額	46,654千円

所在地	兵庫県三木市志染町御坂1-19												
事業目的	<p>防災関係機関が集積する本県において、魅力ある防災研修を実施することにより、防災士や自治体職員、企業、学生などの多様な人材が集まる全国的な防災人材育成拠点とするため、広域防災センターの機能を拡充し、実災害を想定した実践的な訓練を盛り込んだ宿泊型研修プログラムの開講を目指す。</p> <p>なお、宿泊型研修プログラムを実施するにあたり、広域防災センター内に既存の宿泊棟は設備が消防職員向けで収容人数も限られるため、別途、防災教育用の宿泊施設を整備する。</p>												
事業内容	<p>1 整備年度 2020年度～2021年度</p> <p>2 整備内容 宿泊施設の整備（鉄筋3階建） 一般室及び講師用等の特別室等あわせて55室整備する。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">タイプ</th> <th style="width: 50%;">部屋数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般室</td> <td>50室</td> </tr> <tr> <td>特別室（講師等用）</td> <td>4室</td> </tr> <tr> <td>身障者対応室</td> <td>1室</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>55室</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 整備面積 延床面積 1,958㎡（見込み） 整備予定地は、広域防災センター内、教育棟西側の現サーキット訓練場</p>			タイプ	部屋数	一般室	50室	特別室（講師等用）	4室	身障者対応室	1室	計	55室
タイプ	部屋数												
一般室	50室												
特別室（講師等用）	4室												
身障者対応室	1室												
計	55室												
事業スケジュール	<p>2020.4～ 実施設計入札・発注</p> <p>2020.10～ 建設予定地整地（現訓練資機材の移設）</p> <p>2021.4～ 宿泊施設建設工事入札・発注</p> <p>2022.3頃 整備完了予定</p>												

2 基準に基づく評価

項目	説明
必要性	<p>現在、広域防災センター内にある宿泊棟は、消防学校入校生用であり、初任教育生だけで基本収容人数一杯となるため、一般の防災教育受講者に対応できる収容力はない。</p> <p>近年、災害が多発する中、地域防災力を高めていくには、実践的でレベルの高い防災教育が必要である。そこで、実災害を想定した実践的体験型訓練をねらいとする宿泊型研修プログラムを実施するため、宿泊施設を整備する。</p>
有効性・効率性	<ol style="list-style-type: none">1 広域防災センターには、既に専門的な教育訓練施設・設備を備えており、これらの活用を図りながら、多様な防災人材の育成を図ることは、災害への対応力を高めるうえできわめて有効かつ効率的である。2 当該宿泊施設の利用者として、防災教育受講者のほか、防災関係機関の訓練時の利用、防災公園利用者による利用も見込まれる。
環境適合性	広域防災センター内の敷地に建設するため、周辺環境へ与える影響は少ない。
優先性	近年自然災害が多発するとともに、南海トラフ地震の発生も確実視されている中、より実践的な防災教育の実施が求められており、早期の整備が必要である。

3 審査会意見

審査会意見	事業の推進は妥当である。
-------	--------------